年間授業計画　新様式

高等学校 令和６年度（３学年用）　教科　　芸術　　科目　美術Ⅲ

教　科：　芸術　　科　目：　美術Ⅲ　　単位数：　2　単位

対象学年組：第　３学年　A　組～　F　組

教科担当者：（A組～F組：永吉）

使用教科書：（ 美術３ ）

教科　芸術　　の目標：

【 知　識　及　び　技　能 】芸術に関する各科目の特質について理解するとともに、意図に基づいて表現するための技能を身に付けるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】想像的な表現を工夫したり、芸術のよさや美しさを深く味わったりすることができるようにする。

【学びに向かう力、人間性等】生涯にわたり芸術を愛好する心情を育むとともに、感性を高め、心豊かな生活や社会を創造していく態度を養い、豊かな情操を培う。

科目　美術Ⅲ　　の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
対象や事象を捉える造形的な視点について理解を深めるとともに、意図に応じて表現方法を追求し、個性を生かして創造的に表すことが出来るようにしている。	造形的なよさや美しさ，独創的な表現の意図と創造的な工夫，美術の働きなどについて考え，主題を生成し個性を生かして発想し構想を練ったり，自己の価値観を働かせて美術や美術文化に対する見方や感じ方を深めたりすることがで	主体的に美術の創造的な諸活動に取り組み，生涯にわたり美術を愛好する心情を育むとともに，感性と美意識を磨き，美術文化を尊重し，心豊かな生活や社会を創造していく態度を養おうとしている。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	表現			鑑賞	評価規準	知	思	態	配当時数
			絵・彫	デ	映						
1学期	Aデザイン「商品パッケージのデザイン」～発売されて50年以上たった商品のパッケージをリ・デザインしてみたら～ 【知識・技能】 造形要素の働きを理解し、デザインされたものの造形的な特徴などを基に、全体のイメージや作風、様式などで捉えることを理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 目的や機能との調和の取れた洗練された美しさなどを感じ取り、意図と創造的な表現の工夫などについて考え、見せ方や感じ方を深める。 【学びに向かう力、人間性等】 デザインの表現と鑑賞の創造活動に、主体的に取り組む。	・指導事項 ・パッケージデザインについて調べてまとめる。 ・パッケージデザインの一連の流れを短時間で学習し、調整する能力を養う。 ・設定した条件を基に、人と社会を繋ぐデザインの働きについて考える。 ・発想や構想したことを創造的に表すことができるように指導する。 ・教材 スケッチブック、ケント紙、鉛筆、色鉛筆等 1人一台端末		○		○	【知識】 造形要素の働きを理解し、デザインされたものの造形的な特徴などを基に、全体のイメージや作風、様式などで捉えることを理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 目的や機能との調和の取れた洗練された美しさなどを感じ取り、作者の心情や意図と創造的な表現の工夫などについて考え、見せ方や感じ方を深めようとしている。 【主体的に学習に取り組む態度】 デザインの鑑賞の創造活動に、主体的に取り組もうとしている。	○	○	○	24
2学期	分野の選択「個人計画に基づき題材に取り組む」 【知識・技能】 対象や事象を捉える造形的な視点について理解を深めるとともに、意図に応じて表現方法を追求し、個性を生かして創造的に表すことが出来るようにする。 【思考力、判断力、表現力等】 造形的なよさや美しさ，独創的な表現の意図と創造的な工夫，美術の働きなどについて考え，主題を生成し個性を生かして発想し構想を練ったり，自己の価値観を働かせて美術や美術文化に対する見方や感じ方を深めたりすることができるようにする。 【学びに向かう力、人間性等】 主体的に美術の創造的な諸活動に取り組み，生涯にわたり美術を愛好する心情を育むとともに，感性と美意識を磨き，美術文化を尊重し，心豊かな生活や社会を創造していく態度を養おうとする態度を養う。	・指導項目 発想や構想を深め、創造的に表す技能を身につけるとともに、個性を生かして創造的に表すことが出来るように指導する。 ・教材 スケッチブック、鉛筆、色鉛筆、一人一台端末その他各自必要な道具と材料等 ・１人一台端末の活用	○	○	○	○	【知識・技能】 対象や事象を捉える造形的な視点について理解を深めるとともに、意図に応じて表現方法を追求し、個性を生かして創造的に表すことが出来るようにしている。 【思考力、判断力、表現力等】 造形的なよさや美しさ，独創的な表現の意図と創造的な工夫，美術の働きなどについて考え，主題を生成し個性を生かして発想し構想を練ったり，自己の価値観を働かせて美術や美術文化に対する見方や感じ方を深めたりすることができるようにしている。 【学びに向かう力、人間性等】 主体的に美術の創造的な諸活動に取り組み，生涯にわたり美術を愛好する心情を育むとともに，感性と美意識を磨き，美術文化を尊重し，心豊かな生活や社会を創造していく態度を養おうとしている。	○	○	○	28
3学期	分野の選択「個人計画に基づき題材に取り組む」 【知識・技能】 対象や事象を捉える造形的な視点について理解を深めるとともに、意図に応じて表現方法を追求し、個性を生かして創造的に表すことが出来るようにする。 【思考力、判断力、表現力等】 造形的なよさや美しさ，独創的な表現の意図と創造的な工夫，美術の働きなどについて考え，主題を生成し個性を生かして発想し構想を練ったり，自己の価値観を働かせて美術や美術文化に対する見方や感じ方を深めたりすることができるようにする。 【学びに向かう力、人間性等】 主体的に美術の創造的な諸活動に取り組み，生涯にわたり美術を愛好する心情を育むとともに，感性と美意識を磨き，美術文化を尊重し，心豊かな生活や社会を創造していく態度を養おうとする態度を養う。	・指導項目 発想や構想を深め、創造的に表す技能を身につけるとともに、個性を生かして創造的に表すことが出来るように指導する。 ・教材 スケッチブック、鉛筆、色鉛筆、一人一台端末その他各自必要な道具と材料等 ・１人一台端末の活用	○	○	○	○	【知識・技能】 対象や事象を捉える造形的な視点について理解を深めるとともに、意図に応じて表現方法を追求し、個性を生かして創造的に表すことが出来るようにしている。 【思考力、判断力、表現力等】 造形的なよさや美しさ，独創的な表現の意図と創造的な工夫，美術の働きなどについて考え，主題を生成し個性を生かして発想し構想を練ったり，自己の価値観を働かせて美術や美術文化に対する見方や感じ方を深めたりすることができるようにしている。 【学びに向かう力、人間性等】 主体的に美術の創造的な諸活動に取り組み，生涯にわたり美術を愛好する心情を育むとともに，感性と美意識を磨き，美術文化を尊重し，心豊かな生活や社会を創造していく態度を養おうとしている。	○	○	○	18
											合計
											70